

第11回公益社団法人 日本コンクリート工学会四国支部総会議事録

日時：平成27年4月14日（火）15：00～16：20

場所：ホテル パールガーデン 玉藻の間

出席者：25名、委任状出席121名（4月14日集計）計146名＞26名（255名/10）成立

1. 開会

事務局から本日の出席者と委任状数の報告があり、支部総会が成立する旨の報告がなされた。

2. 議長の選出

- ・島弘支部長が議長に選出された。

3. 議事録記録者および議事録署名人の選出

- ・氏家勲本部理事が議事録記録者に、橋本親典幹事および古田満広幹事が議事録署名人に選出された。

4. 議事

1) 支部役員の改選

議案書のJCI 四国支部平成27年度支部役員名簿（案）が異議なく承認された。

5. 報告

1) 平成26年度支部事業報告および収支決算

- ・平成26年度の以下の主な事業が報告され、異議なく承認された。

- 研究委員会活動：「塩害劣化を受けた鉄筋コンクリート構造物の耐荷力評価委員会」（継続）（委員長：松島学（香川大学教授））「各種混和材料のコンクリートへの積極利用による高性能の付与に関する研究委員会」（新規）（委員長：氏家勲（愛媛大学教授））「四国の生コン技術力活性化委員会【第2期】」（新規）（委員長：島弘（高知工科大学教授））
 - 特別講演会：講演題目：「四国の建築デザインとコンクリート」（吉田晋（高知工科大学システム工学群准教授））
 - 講習会・講演会：「コンクリートの施工性能の照査・検査システム」9月19日／パールガーデン、「生コンセミナーin高知」3月10日／サンピア・シリーズ
 - 現場見学会：「長安口ダム改造事業（徳島県）」10月24日
 - コンクリート教育への助成：高知県立高知工業高校とコンクリート甲子園（四国高等学校土木教育研究会）。
- ・平成26年度支部収支予算案が報告され、また、水越睦視支部監査から平成26年度の四国支部の事業実施状況および収支決算書等について、適正に実施および執行されていることの監査報告がなされ、異議なく承認された。

2) 平成27年度支部事業計画および収支予算

- ・平成27年度の以下の主な事業計画が報告され、異議なく承認された。また、平成27年度も引き続き、ホームページの充実と会員増強を図ることが報告された。

- 研究委員会活動：「四国のコンクリート構造物インフラドッグの実現に向けた調査研究委員会」（新規）（委員長：渡邊健（徳島大学准教授））「各種混和材料のコンクリートへの積極利用による高性能の付与に関する研究委員会」（継続）（委員長：氏家勲（愛媛大学教授））「四国の生コン技術力活性化委員会【第2期】」（継続）（委員長：島弘（高知工科大学教授））
- 特別講演会：講演題目：「ノーベル賞に繋がった徳島の産学連携・考」（藤井章夫（徳島大学産学官連携推進部客員教授））
- 講習会・講演会：「塩害劣化を受けた鉄筋コンクリート構造物の耐荷力評価委員会成果報告会」6月23日／香川大学、「JCI 四国支部設立10周年記念事業」「生コンセミナーin徳島」など（日時・場所未定）
- 現場見学会：「高松自動車道大坂トンネル・大谷川橋」10月～11月頃
- コンクリート教育への助成：松山聖陵高等学校建築科と第9回コンクリート甲子園（四国高等

学校土木教育研究会)に助成を行う。

- ・平成27年度支部収支予算案が報告され、異議なく承認された。

6. 支部助成報告

- ・根口百世教諭(高知工業高等学校定時制建築科)より、「断面・寸法がコンクリートの圧縮破壊性状に及ぼす影響」と題して平成26年度コンクリート教育への助成に対する活動報告がなされた。
- ・尾寄秀典教諭(香川県立多度津高校土木科)より、「第8回コンクリート甲子園」の活動報告がなされた。
- ・総会終了後に特別講演会(講演題目と講演者は上述の「5. 報告」に記載)および懇親会が開催された。

(議事録記録者: 氏家勲)

以上の決議を明確にするため、議事録記録人および議事録署名人は、これに署名・捺印をする。

公益社団法人日本コンクリート工学会四国支部
第11回総会(平成27年4月14日開催)

議事録記録人

氏家 勲



議事録署名人

橋本 親典



議事録署名人

古田 満広

